



# 本丸だより

令和3年度 第5号 令和3年9月1日(水)  
新発田市立本丸中学校  
新発田市緑町2-7-22  
TEL 0254-22-2525  
FAX 0254-22-0342  
<https://honmaru.shibata.ed.jp/>



## 心に火をともし ～人間力を高める～

校長 三浦 学

大舞台で輝く。全国、北信越大会で躍動する本丸中生徒。県吹奏楽コンクールで心に響く音色を奏でる生徒。体育祭のバック板、スローガンの制作、合唱コンクールの伴奏練習に励む生徒。夏の暑さ、新型コロナウイルスに負けない、まさに本丸魂を発揮しての大活躍でした。また、高校のオープンスクール、受験勉強、市平和の集い、日々の部活動などにと充実した夏休みにすることができました。保護者、ご家族、地域、市当局の皆様のご理解とご協力、ご支援に深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大が収まらない危機的状況の中、感染対策をあらためて徹底、強化しスタートしました。子どもの感染増加、デルタ株の感染力増強等の状況に鑑み、始業式で①感染対策の徹底、②安心して気持ちよく過ごせる学校に（差別、いじめ、誹謗中傷、うわさ話等が無い）と話をしました。誰が感染してもおかしくない状況で、自分の命、家族の命、友達の命、皆の、他の人の命を守りましょう。体育祭などの行事を、授業、テスト、進路、部活動などを守りましょう。守るのは自分。一人一人です。皆で力を合わせて守っていきましょうと。感染した人が悪いわけではありません。差別やいじめ、責めたりうわさ話をしたりで、悲しい思い、つらい思いをすることが無い、安心、気持ちのよい本丸中を創っていきましょうと。

「最後まで文化祭を全力でがんばった子ほど伸びる」。そう語るのは、かつて東大合格者を毎年200名近く出し、V字回復を果たしたと話題になった都立日比谷高校の武内彰校長です。武内校長は「子どもを伸ばす『8つの教え』」として、①人間力を高める②よい仲間を与える（中略）⑥寄り添う⑦モチベーションを与える⑧見守る、を挙げています。

限られた時間の中で仲間と力を合わせ工夫して取り組む。真剣な気持ちで向き合い、本当の楽しさ、学びを得る。全力でやりきれたという自信とあとは勉強をやるしかないという覚悟を力に変える。人として成長し人間力を高めることで学力も伸びていくというのです。日比谷高の文化祭は学級ごとの演劇にも大いに燃えるそうです。（『学ぶ心に火をともし8つの教え』）

J. ヘックマン教授は、「目標に向かって頑張ることができる」「自信」などの「非認知能力（テストで測れない能力）は社会的成功に貢献しており、学力テストの成績にも影響すると言います（『幼児教育の経済学』）。人生経験からもうなずいていただけれるかと思えます。意欲や協力するための社会性、自己肯定感、ネガティブ・ケイパビリティなども非認知能力です。

2学期は、行事や部活動の大会、受験勉強、定期テストなど盛りだくさんの学期です。ぜひ心に火をともし、大いに燃えて充実した2学期にしてほしいと期待しています。勉強はもちろん、体育祭や合唱などに本気で取り組み人として力を伸ばす人は、学力も伸び将来に活きます。

私たちは新型コロナウイルスという歴史に残る時代を経験しています。すぐには解決しませんが何とか乗り越え、よい2学期をみんなで創っていきましょう、と始業式の話結びました。

生徒を見守り、寄り添っていただいております全ての皆様からの変わらぬご支援をお願いいたします。